

岐阜提灯と十五人の日本画家

Gifu Lantern and 15 Nihonga Artists

2024

12月13日(金) — 12月17日(火)

10:00—16:00

オゼキ AKARI 倉庫 / 岐阜市笹土居町 30

日本画家十五名が挑む 「提灯」への可能性。

古来より日本画は、人々の生活と共にありました。提灯、扇子など暮らしの道具に絵を施すことは然り、襖絵、屏風といった家の一部や、掛け軸のような純粋なアートの形ですら、「床の間」という絵を飾る為の場がどの家にも設えてありました。絵という芸術を、暮らしの中に自然と取り込み愛でる、実に心豊かな生活様式が日本には存在しています。

提灯は江戸時代より、絵を描くことによって日用品から工芸品に昇華し歩んできた歴史があり、明治時代には、海外の展示会に出品され世界的に注目を浴びました。

「提灯は、現代に残された、暮らしと絵をつなぐワンピースである。」
そんな気づきから思いを起こし今回、気鋭の日本画家十五名に絵付を施していただいた提灯を制作し展示いたします。作家の自由な表現から生まれた新しくも品格を携えた岐阜提灯は、日本の暮らしの可能性を感じさせます。ほのかに灯る明かりを通して、この優美な工芸品を見直すきっかけになっていただけたら幸いです。



鈴木一正



福本百恵



長谷川喜久

- 出展作家一覧
- 鈴木一正
 - 瀬永能雅
 - 長谷川喜久
 - 林真
 - 福本百恵
 - 帆刈晴日
 - 山守良佳
 - 安藤祐実
 - 大見真里佳
 - 新井謙成
 - 大竹しおり
 - 小川友季
 - 神結晴日
 - 田口果歩
 - 和久田尚希

岐阜提灯と 十五人の日本画家

12月13日(金)～12月17日(火) 10:00-16:00

オゼキAKARI倉庫

岐阜市笹土居町30(本社より徒歩約2分)

会期中無休

「イサム・ノグチとAKARIの世界」

世界的彫刻家イサム・ノグチが作り出した光の彫刻AKARI。五年ぶりにAKARIギャラリーを特別公開いたします。

同時開催



東京巡回展 2025年1月14日(火)～1月24日(金) 9:00-17:00 会場:オゼキ東京営業所 東京都中央区日本橋人形町1-2-6

問い合わせ:株式会社オゼキ 岐阜市小籠町1-18 TEL 058-263-0111

OZEKI

1891